

# 平成28年度 むなかた子どもの権利相談室 「ハッピークローバー」についてのアンケート結果

実施期間 : 平成28年6月27日(月)から7月11日(月)  
対象者 : 宗像市内 小学5年生 868名 中学2年生 792名

質問1.  
宗像市には、子どもの権利を守るための「宗像市子ども基本条例」があることを知っていますか？

	知っている	知らない	無記入	
全体	63.2% (56.0%)	36.4% (43.6%)	0.4% (0.4%)	宗像市子ども基本条例を「知っている」と答えたのは全体で、約6割強でした。 小学5年生と中学2年生ともに、平成27年度より「知っている」という回答が増えています。
小学5年生	57.0% (44.8%)	42.7% (54.9%)	0.3% (0.3%)	
中学2年生	70.3% (67.0%)	29.3% (32.6%)	0.4% (0.4%)	

質問2.  
むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」を知っていますか？

	知っている	知らない	無記入	
全体	96.2% (95.1%)	3.4% (4.4%)	0.4% (0.5%)	全体の96.2%の子どもたちが、むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」を「知っている」と回答しました。 小学生・中学生ともに平成27年度より増加しています。
小学5年生	95.8% (95.1%)	3.9% (4.2%)	0.3% (0.7%)	
中学2年生	96.7% (95.0%)	2.9% (4.6%)	0.4% (0.4%)	

質問3.  
むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」が、宗像市役所の中にあることを知っていますか？

	知っている	知らない	無記入	
全体	71.9% (69.8%)	32.0% (29.9%)	0.2% (0.3%)	全体の約7割が「ハッピークローバー」が宗像市役所の中にあることを「知っている」という結果でした。 平成27年度と比較すると、若干の増加が見られます。
小学5年生	67.8% (64.7%)	32.0% (34.9%)	0.2% (0.4%)	
中学2年生	76.4% (74.9%)	23.3% (24.9%)	0.3% (0.2%)	

質問4.  
むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」は、自分の名前を言わなくても相談できることを知っていますか？

	知っている	知らない	無記入	
全体	81.5% (82.3%)	18.2% (17.5%)	0.3% (0.2%)	全体の約8割が「知っている」との回答でした。 平成27年度と比較すると、中学2年生の「知っている」という回答が減少した結果、全体の割合が下がりました。
小学5年生	78.5% (75.1%)	21.2% (24.7%)	0.3% (0.2%)	
中学2年生	84.9% (89.4%)	14.9% (10.5%)	0.2% (0.1%)	

---

**質問5.**

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」は、フリーダイヤル（無料）で電話相談ができることを知っていますか？

---

	知っている	知らない	無記入	
全体	81.9% (78.4%)	17.9% (21.2%)	0.2% (0.4%)	全体の約8割の子どもたちが「知っている」との回答でした。 特に小学5年生においては、5%以上の増加が見られます。
小学5年生	77.6% (71.2%)	22.2% (28.3%)	0.2% (0.5%)	
中学2年生	86.7% (85.4%)	13.2% (14.4%)	0.1% (0.2%)	

---

**質問6.**

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」は、相談したことを親にも先生にも秘密にしてくれることを知っていますか？

---

	知っている	知らない	無記入	
全体	83.4% (83.7%)	16.2% (15.8%)	0.4% (0.5%)	全体の約8割が「知っている」との回答でした。 平成27年度と比較して、中学2年生において、「知っている」という回答が若干減少しています。 「秘密にする」という相談のキーワードをさらに広めていく必要があります。
小学5年生	80.8% (80.2%)	18.9% (19.2%)	0.3% (0.6%)	
中学2年生	86.4% (87.1%)	13.2% (12.5%)	0.4% (0.4%)	

---

**質問7.**

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」には、子ども救済制度があることを知っていますか？（救済制度とは、困っている、助けてほしいと思った時にみなさんと一緒に考えたり、みなさんの意見を親や先生に伝えたりする仕組みのことです）

---

	知っている	知らない	無記入	
全体	50.5% (51.0%)	49.3% (49.0%)	0.2% (0.0%)	全体の約5割が「知っている」との回答でした。 平成27年度と比較して、全体や中学2年生で、「知っている」という回答が減少しています。 本アンケートの中で「知っている」という回答が最も少ない設問がこの項目となっています。
小学5年生	50.4% (46.9%)	49.5% (53.1%)	0.1% (0.0%)	
中学2年生	50.5% (55.0%)	49.2% (45.0%)	0.3% (0.0%)	

---

**質問8.**

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」が、子どもたちに配っているカードを持っていますか？

---

	持っている	持っていない	無記入	
全体	70.3% (66.8%)	29.6% (33.2%)	0.1% (0.0%)	全体で約7割の子どもたちがカードを持っているという結果でした。 しかし、小中学校で比較すると、小学生が8割に対して、中学生は約6割にとどまっています。カードを入れる名札のない中学生に、どのように携帯してもらうかが今後の課題になります。
小学5年生	80.9% (75.7%)	19.1% (24.3%)	0.0% (0.0%)	
中学2年生	58.6% (58.2%)	41.3% (41.8%)	0.1% (0.0%)	

質問9.

子どもには「安心して生きる権利」があることを知っていますか？

	知っている	知らない	無記入
全体	82.6% (73.6%)	17.0% (26.4%)	0.4% (0.0%)
小学5年生	82.2% (72.3%)	17.4% (26.7%)	0.4% (0.0%)
中学2年生	83.2% (74.0%)	16.6% (26.0%)	0.2% (0.0%)

宗像市子ども基本条例の4つの子どもの権利の内、「安心して生きる権利」の認知度は、全体で約8割でした。平成27年度と比較すると、全体的に約10%増加しています。これは、平成28年度の啓発活動の中で、4つの子どもの権利について重点的に説明を行った結果が反映されていると考えられます。

質問10.

子どもには「自分らしく生きる権利」があることを知っていますか？

	知っている	知らない	無記入
全体	83.2% (74.1%)	16.5% (25.8%)	0.3% (0.1%)
小学5年生	82.9% (73.2%)	16.8% (26.8%)	0.3% (0.0%)
中学2年生	83.6% (75.2%)	16.2% (24.7%)	0.2% (0.1%)

「自分らしく生きる権利」の認知度は、全体で約8割でした。平成27年度と比較すると、全体的に約10%増加しています。これは、質問9と同様に、啓発活動の中で、重点的に説明を行った結果が反映されていると考えられます。

質問11.

子どもには「豊かに育つ権利」があることを知っていますか？

	知っている	知らない	無記入
全体	82.4% (72.7%)	17.2% (27.1%)	0.4% (0.2%)
小学5年生	82.2% (71.6%)	17.4% (28.0%)	0.4% (0.4%)
中学2年生	82.6% (73.7%)	17.0% (26.2%)	0.4% (0.1%)

「豊かに育つ権利」の認知度は、全体で約8割でした。平成27年度と比較すると、「知っている」という回答は、全体的に約10%増加しています。この結果についても、質問9・10と同様の理由が挙げられます。

質問12.

子どもには「意見を表明する権利」があることを知っていますか？

	知っている	知らない	無記入
全体	78.0% (68.1%)	21.5% (31.7%)	0.5% (0.2%)
小学5年生	79.4% (67.0%)	20.0% (32.5%)	0.6% (0.5%)
中学2年生	76.4% (69.2%)	23.2% (30.8%)	0.4% (0.0%)

「意見を表明する権利」の認知度は、全体で8割弱でした。平成27年度と比較すると、全体的に約10%増加しています。この結果についても、質問9・10・11と同様の理由が挙げられます。ただ、4つの子どもの権利の中では、最も認知度が低く、27年度と同じ結果となりました。

質問13.

あなたは今、どんなことで悩んだり、困ったりしていますか？

	友だち	先生	家族	勉強	自分	その他	無い	無記入
全体	14.1% (13.0%)	2.6% (2.4%)	6.6% (6.2%)	20.0% (20.1%)	12.6% (9.9%)	4.0% (3.1%)	38.3% (43.7%)	1.8% (1.6%)
小学5年生	15.2% (14.8%)	1.6% (2.0%)	7.6% (6.2%)	15.9% (15.2%)	12.3% (9.0%)	2.2% (1.5%)	43.6% (50.3%)	1.6% (1.0%)
中学2年生	13.0% (11.4%)	3.6% (2.7%)	5.6% (6.2%)	24.0% (24.2%)	12.9% (10.6%)	5.8% (4.5%)	33.1% (38.2%)	2.1% (2.2%)

「悩みがない」と答えたのが、小学5年生43.6%、中学2年生33.1%でした。

「悩みがある」という答えの中で、回答が多かったのは、小学生では「勉強」15.9%、「友達」15.2%、「自分」12.3%でした。中学生では、「勉強」24.0%、「友達」13.0%、「自分」12.9%でした。各学年ともに「勉強」「友達」「自分」についての悩みが多い傾向が見られます。特に中学生では、勉強について悩んでいる人の割合が大きくなっています。

質問14.

あなたが、悩んだり、困ったりしている時には、誰に相談しますか？

	親	先生	兄弟	友だち	その他	いない	無記入
全体	32.9% (35.5%)	9.9% (10.9%)	10.2% (8.7%)	35.2% (34.7%)	3.0% (3.0%)	7.3% (6.0%)	1.5% (1.3%)
小学5年生	37.6% (42.2%)	9.5% (11.8%)	12.2% (9.7%)	27.6% (25.6%)	2.7% (2.4%)	8.6% (6.7%)	1.8% (1.6%)
中学2年生	27.8% (29.2%)	10.3% (10.0%)	8.1% (7.7%)	43.5% (43.2%)	3.4% (3.7%)	5.9% (5.2%)	1.1% (1.0%)

子どもの相談相手として多いのは、「友達」35.2%、「親」32.9%、「兄弟」10.2%、「先生」9.9%でした。

小学5年生で最も多い相談相手は、「親」37.6%、ついで「友達」27.6%でした。中学2年生で最も多い相談相手は、「友達」43.5%、「親」27.8%でした。

平成27年度と比較すると、全体では、「友達」「兄弟」が相談相手であるという回答が増加している一方で、「親」「先生」が相談相手であるという回答は、若干減少しています。

質問15.

もし悩みがあるときは、むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」に相談してみようと思いますか？

	思う	思わない	無記入
全体	37.0% (35.0%)	62.2% (64.4%)	0.8% (0.6%)
小学5年生	45.0% (42.2%)	54.5% (57.4%)	0.5% (0.4%)
中学2年生	28.0% (28.0%)	70.9% (71.3%)	1.1% (0.7%)

「ハッピークローバー」に相談してみようと思っていると回答した子どもは、全体で37%でした。

平成27年度と比較すると、相談しようと思うと回答した子どもは若干増加しています。小学5年生と中学2年生を比較すると、中学2年生より小学5年生の方が約20%多いという結果になりました。

記述回答 1

質問13・14のその他の内訳を下記に示しています。

質問13 あなたは今、どんなことが悩んだり、困ったりしていますか？（複数回答可）

項目	小学5年生	中学2年生	計
部活	0	20	20
習い事	12	5	17
進路・将来について	0	9	9
人との関わり方について	3	6	9
学校生活	2	3	5
その他	3	3	6
	20	46	66

質問14 あなたが、悩んだり、困ったりしている時には、誰に相談しますか？

項目	小学5年生	中学2年生	計
祖父母	18	1	19
自分で解決する	3	16	19
親戚	9	2	11
ハッピークローバー	5	1	6
SC・SSW	0	5	5
身近にいる大人	1	3	4
先輩	0	3	3
ペット	1	1	2
その他	2	10	12
	39	42	81

記述回答2

質問15で、もし悩みがあるときは、むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」に相談してみようと思いますか？の回答の理由を下記に示しています。

自由記述について： 類似した記述をカテゴリー別に集約しました。各カテゴリーに属する記述の数を下記に表記します。

質問15 相談しようと思うと答えた理由の内訳

項目	小学5年生	中学2年生	計
秘密を守ってくれるから	59	114	173
解決してくれそうだから	61	20	81
気持ちがスッキリするから	52	28	80
親や友達、先生には相談しづらいから	32	8	40
信用できそうだから	20	24	44
悩みがあるから	18	14	32
真剣に考えてくれそうだから	20	12	32
相談しやすそうだから	13	11	24
誰かに相談したいから	18	4	22
どんな相談でも聞いてくれるから	17	4	21
自分に役立つと思うから	9	5	14
理由はない	5	7	12
その他	5	6	11
	329	257	586

質問15 相談しようとは思わないと答えた理由の内訳

項目	小学5年生	中学2年生	計
相談する人がいるから	146	134	280
自分で解決できるから	38	85	123
悩みがないから	51	35	86
知らない人だから	21	35	56
面倒くさい	7	37	44
理由はない	28	13	41
恥ずかしい・緊張するから	25	13	38
時間がないから	12	17	29
相談したくないから	14	14	28
解決しないから	6	20	26
信用できないから	4	19	23
秘密がばれそうだから	11	8	19
話しづらいから	11	8	19
相談していることを知られたくないから	14	5	19
相談方法が分からないから	10	3	13
相談方法が合わないから	6	12	18
なんとなく嫌だから	1	13	14
話が大きくなりそうだから	4	6	10
家族に怒られそうだから	7	0	7
その他	7	12	19
	423	489	912

質問16 むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」にしてほしいことは何ですか？

項目	小学5年生	中学2年生	計
悩み事を相談したい	34	6	40
必ず解決してほしい	28	10	38
出張相談会をしてほしい	26	9	35
しっかり話を聞いてほしい	26	7	33
今のまま継続してほしい	20	12	32
時間や曜日を増やして欲しい	13	16	29
相談場所を増やして欲しい	23	3	26
イベントをしてほしい	20	6	26
啓発をしてほしい	19	6	25
相談しやすい場所にしてほしい	19	2	21
相談方法を増やして欲しい	12	4	16
秘密にしてほしい	4	4	8
その他	25	12	37
	269	97	366